

患者間違いを防止する取り組み



患者誤認防止対策



- ①患者間違いをしないために「氏名」と「誕生日」の2つで確認しています。
- ②採血管を間違えないように機械を用いて全自動で準備しています。

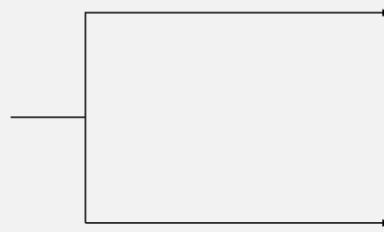


- ✓採血項目は患者さんごとに異なります。
- ✓患者さんを間違えたり、採血管を間違えたりしないように機械が全自動で採血管を準備しています。
- ✓受付機に診察券を通すと、機械に患者さんごとのデータが送信され、採血管の準備が始まります。
- ✓採血管をバーコード管理することで速やかに検査ができ、結果の報告間違いを防止しています。

- ③採血番号票を使って照合確認をします。(採血時に採血番号票を提出ください)



採血番号票



- 準備した採血管と採血番号票が合っている場合は「○」、間違っている場合は「×」で照合しています。システムを用いることでヒューマンエラーを防止しています。

我々は、「患者誤認ゼロ」を目指して、「安全・安心・迅速・正確」に採血の実施ならびに、全ての検査を行います。

藤田医科大学病院 臨床検査部